

クリタ株主通信

株主の皆様へ

2016年3月期 2015.4.1 ~ 2016.3.31

【目次】

トップインタビュー	1
2016年3月期 決算ハイライト	3
2016年3月期 セグメント別ハイライト	5
クリタの総合力	6
クリタ開発センター 誌上見学会	7
クリタ教室	9
2016年3月期の主な活動	11
会社情報・株式情報	13
クリタからのご案内	14
株主インフォメーション	15



新たな経営体制のもとで、 CK-17計画の達成と企業理念の実現を めざします。

社長就任のご挨拶

本年4月1日に代表取締役社長に就任いたしました。クリタグループの未来を託された責任の重さに、身の引き締まる思いです。全身全霊を尽くして社長の職責を果たしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

世界規模の人口増加と経済発展が進む中、「水と環境」の問題は、持続可能な社会の実現のための重要な課題であり続けます。「水と環境」を事業領域とし、さまざまな問題にソリューションを提供できる「技術と人材」を持つクリタグループの使命は、産業や社会が抱える課題の解決によって、持続可能な社会を実現していくことであると考えます。それは、企業理念である「“水”を究め、自然と人間が調和した豊かな環境を創造する」ことにほかなりません。クリタグループが企業理念の実現を通して社会の発展に貢献し、ステークホルダーの皆様から信頼をいただける存在となることをめざして、経営に邁進してまいります。

株主の皆様には、一層のご理解とご支援をお願い申しあげます。

代表取締役社長

門田 道也

プロフィール

1959年2月16日生まれ

1983年4月 栗田工業株式会社に入社

2006年4月 経営企画室 業務革新部長

2013年6月 執行役員 管理本部 財務経理部長

2014年6月 取締役 管理本部長

2016年4月 代表取締役社長に就任

Q1 2016年3月期の連結業績をどう評価しますか？

2016年3月期においては、最大の課題である「収益性の改善」について水処理装置事業で一定の成果を得ることができました。受注高・売上高は、欧州での買収事業を新たに連結したことに加え、中国・韓国・台湾の電子産業向け水処理装置が好調だったことにより大幅に伸長し、受注高が前期比22.1%増の2,213億円、売上高が同13.2%増の2,144億円となりました。利益につきましては、欧州での買収事業の取得原価の当初配分額見直しによる一時的な費用増加や、退職給付債務の計算に使用する割引率の変更による退職給付費用の増加を原価率の改善により吸収し、営業利益は同2.0%増の198億円となりました。また、経常利益は営業外費用の減少により同7.9%増の204億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同20.5%増の126億円でした。

Q2 中期経営計画「CK-17 (Competitive Kurita 2017)」の初年度の評価と2年目の取り組みについて聞かせてください。

CK-17計画では、持続的な成長に向けて「グループの総合力の発揮」「海外事業の拡大」「収益性の改善」を課題と捉え、さまざまな施策に取り組んでいます。3力年計画の初年度である2016年3月期は、機能性を高めた水処理薬品の新商品を市場投入したほか、メンテナンス・サービスにおいて新サービスを開発するなど、競争力のある商品・サービスの創出を推進しました。また、欧州での事業買収により新たに当社グループの一員となったクリタ・ヨーロッパAPW GmbH (以下、新KEG) ※

とのシナジー拡大を図り、競争優位性のある商品の相互供給を開始したほか、国内を中心に展開してきた超純水供給事業を韓国においても開始しました。

2年目の取り組みとしては、引き続き競争力のある商品・サービスの創出に取り組みます。水処理薬品の高機能化に継続して取り組むほか、当社独自のセンシング技術に高度な解析手法を組み合わせ、お客様の水処理に対して迅速かつ最適な提案をすることで、競合との差別化を図っていきます。また、水処理装置の生産においては、生産に関わる経営資源の最適な配分により効率性を追求し、原価管理の徹底と併せて収益性の改善に努めています。さらに水処理薬品事業において、新KEGとそのほかの当社グループの間で競争優位性のある商品の相互供給を拡大するほか、新KEGの研究開発力を活かした新商品のグローバル市場への投入をめざしていきます。

Q3 株主還元の方針はどのようなものですか？

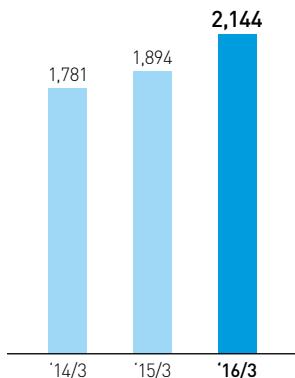
当社は、配当性向の目安を30～50%とし、直近5年間の通算でこの範囲であれば、可能な限り増配を継続する方針です。株主の皆様から託された内部留保は基本的に、有望な事業投資やM&Aに振り向けたいと考えています。

当期の期末配当は24円とし、中間配当金と合わせて年間で前期比2円増の1株当たり48円とさせていただきます。これにより、2005年3月期より12期連続の増配となりました。

2016年6月

※ 2016年4月にクリタ・ヨーロッパAPW GmbHとクリタ・ヨーロッパGmbHが合併し、クリタ・ヨーロッパGmbH (新KEG) となりました。

売上高 (億円)

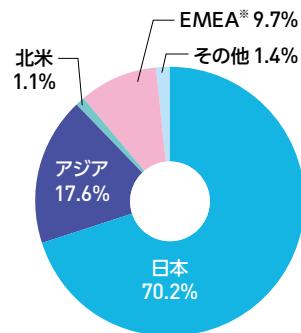


前期比 **250** 億円 UP

13.2% UP

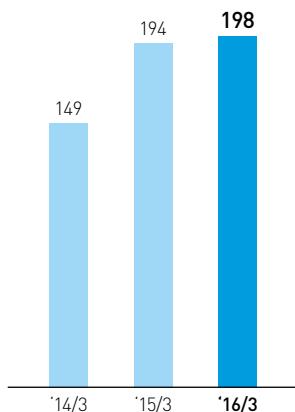
国内では、製造業の顧客の工場操業度や設備投資が弱い動きとなったことから、国内売上高は低い伸びとなりました。海外では、水処理薬品事業においてクリタ・ヨーロッパAPW GmbH (KEAG) を新規に連結したほか、中国や東南アジアで新規開拓が進みました。また、水処理装置事業においてメンテナンスなどのサービス事業が伸長したことにより、海外売上高は大幅に増加しました。

地域別売上高比率



* EMEAはヨーロッパ、中東、アフリカ地域を指します

営業利益 (億円)

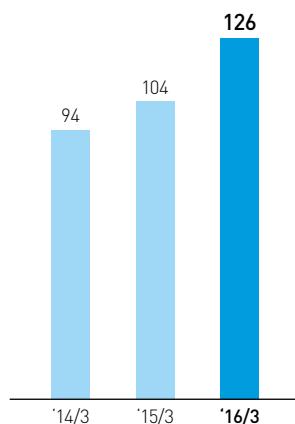


前期比 **4** 億円 UP

2.0% UP

欧州での事業買収に伴う費用の増加や割引率の変更に伴う退職給付費用の増加を、水処理装置事業の原価率改善により吸収し、増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)



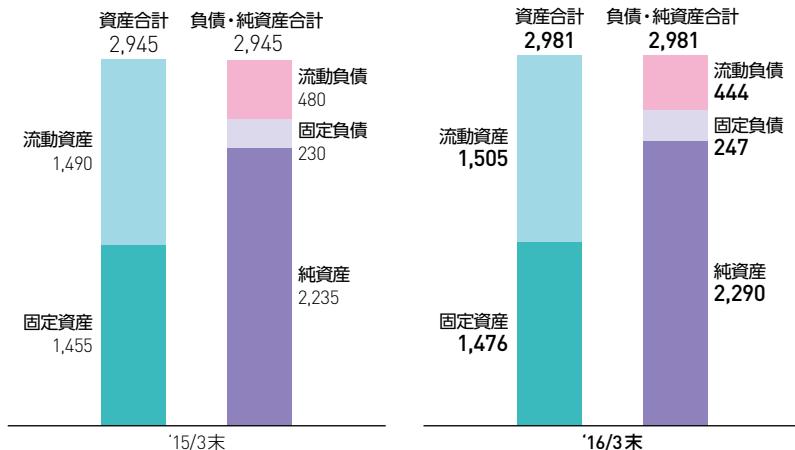
前期比 **21** 億円 UP

20.5% UP

買収関連費用の減少により営業外収支が改善したほか、税金費用も減少したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は増加しました。

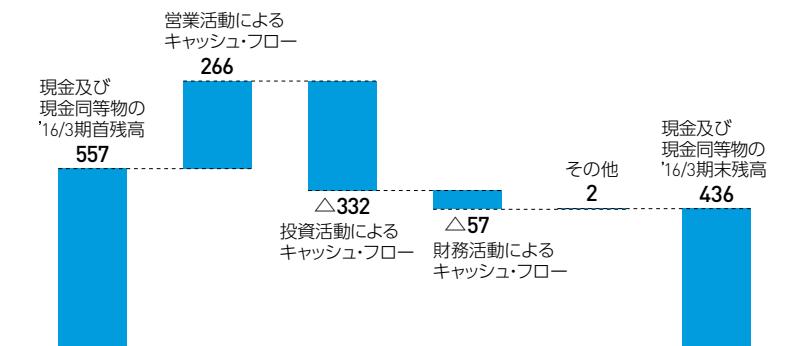
※金額は億円未満を四捨五入して表示しています。

財政状態 (億円)



超純水供給事業用の資産への設備投資により有形固定資産が増加したほか、保有する株式の時価上昇により投資有価証券の含み益が増加し、固定資産が増加しました。欧州での事業買収代金の残金の決済により流動負債が減少したほか、退職給付債務の計算に用いる割引率の見直しにより退職給付に係る負債が増加し、固定負債が増加しました。純資産は、利益剰余金の増加により、増加しました。

連結キャッシュ・フロー (億円)



営業活動では、税金等調整前当期純利益や減価償却費に加え仕入債務の増加により資金が増加したのに対し、売上債権の増加や法人税等の支払いで資金が減少しました。投資活動では、定期預金の預入・払戻による差引支出や超純水供給事業用設備の取得、欧州事業買収に伴う支出で資金を使用しました。財務活動では、配当金の支払いや自己株式の取得による支出で資金を使用しました。

詳細は当社ホームページでご確認ください。

URL <http://ir.kurita.co.jp/>

栗田工業 IR

検索

水処理薬品事業	受注高	834億円 (前期比 40.6%増)
	売上高	837億円 (同 39.5%増)
	営業利益	65億円 (同 17.9%減)

受注高・売上高については、国内では、新規顧客の開拓に努めた結果、排水処理薬品や石油精製向けプロセス薬品が増加したものの、顧客の工場操業度の回復が緩やかだったことにより主力のボイラ薬品が伸び悩み、全体ではほぼ横ばいとなりました。



海外では、中国や東南アジアを中心に新規顧客の開拓が進んだことに加えKEAGおよびその子会社を新規に連結したことにより、受注高・売上高ともに大幅に増加しました。

営業利益については、欧州事業買収に伴い発生したのれんおよび取得した技術関連資産の償却費を計上したことや、買収事業の取得原価の当初配分額の見直しに伴う一時的な費用増加により、減益となりました。

水処理装置事業	受注高	1,378億円 (前期比 13.0%増)
	売上高	1,307億円 (同 1.0%増)
	営業利益	134億円 (同15.6%増)

受注高・売上高については、国内では、電子産業分野向けにおいて、顧客工場の高い稼働率を背景に水処理装置とメンテナンス・サービスが増加しました。超純水供給事業は契約期間満了の案件があったものの、新規の契約案件が加わったことにより、受注高・売上高ともに微減に留まりました。一般産業分野では、乾式メタン発酵設備などの受注により受注高が増加しましたが、水処理装置の受注済み案件の工事進捗の遅れなどにより売上高は減少しました。メンテナンス・サービスと電力分野向け水処理装置は、受注高・売上高ともに増加しました。

海外では、中国、台湾および韓国向け大型案件を中心に受



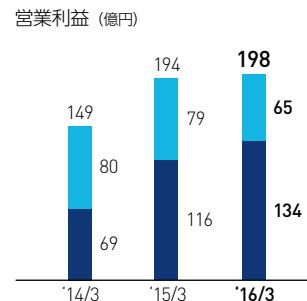
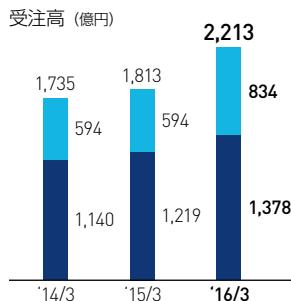
注高は大幅に増加しましたが、売上高は大型案件の売上計上一巡により減少しました。

営業利益については、原価率の改善に努めた結果、増益となりました。

セグメント別業績の推移

※金額は億円未満を四捨五入して表示しています。

- 水処理薬品事業
- 水処理装置事業



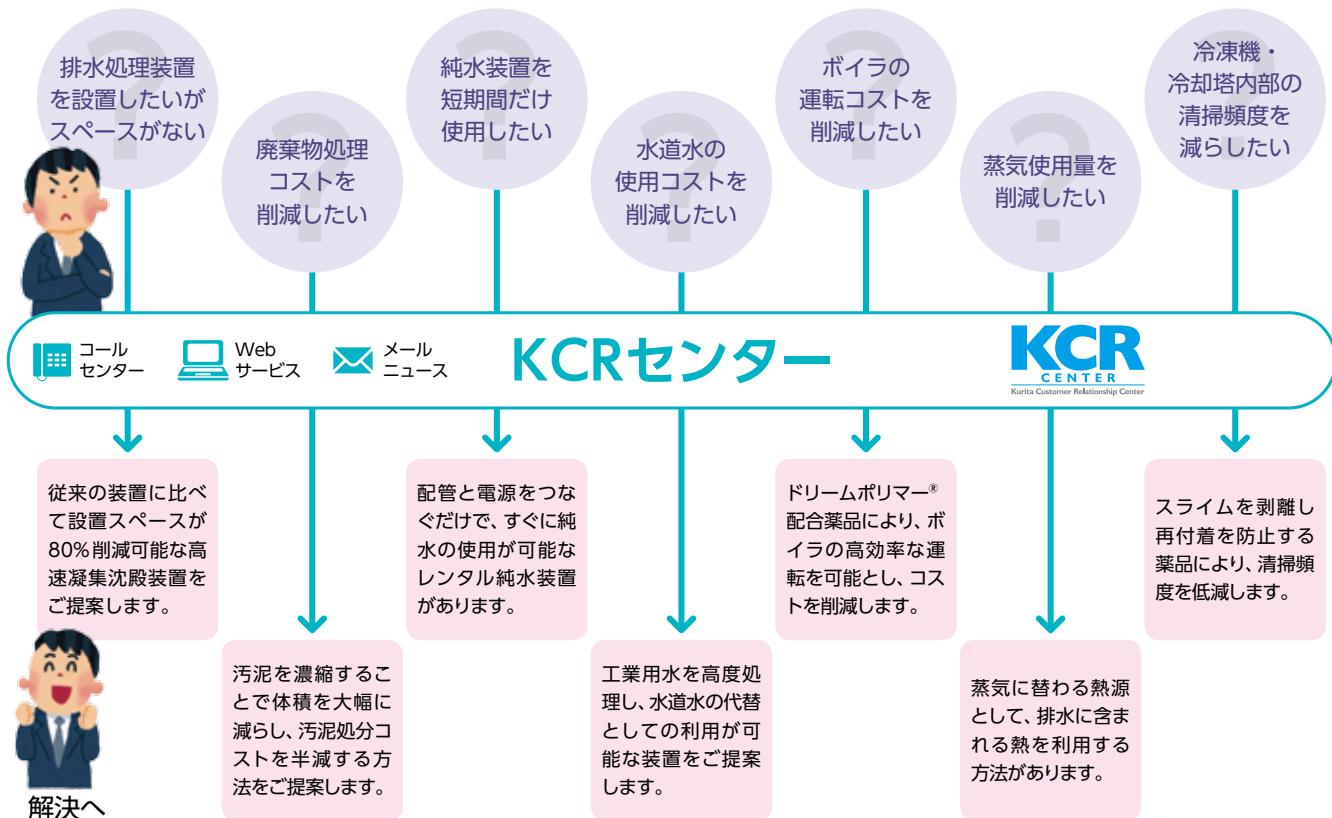
お客様からのご相談に タイムリーにお応えする体制を構築

KCRセンター (Kurita Customer Relationship Center)は、当社がこれまで培ってきた水処理の技術やノウハウを活かし、お客様の水処理に関する課題解決を支援するためのサポートセンターです。

KCRセンターでは水処理に関する課題解決はもちろん、水の有効利用やコストダウン、環境リスク低減などのアドバイスと提案を行うことで、お客様の信頼を獲得し長期的なリレーションシップの構築をめざしています。



お客様の課題



クリタ開発センター 誌上見学会

「水と環境のトータルソリューション技術の開発拠点」として、クリタグループを支え続けるクリタ開発センター。先進技術の開発現場を見てみましょう。

クリタ開発センターってどんなところ？



栃木県

「花とレンガの町」がホームタウン

それまでの商品開発センター（静岡）と技術開発センター（厚木）を、1998年に完成した事業開発センター（栃木県野木町）へ統合し、2005年にクリタ開発センターが誕生。野木町はレンガ製造に適した粘土と川砂に恵まれ、明治から昭和にかけて日本の近代産業の発展を支えました。毎年、7月下旬には「町の花」ひまわりをテーマに「ひまわりフェスティバル」が開かれます。

景観に配慮した施設で研究に集中

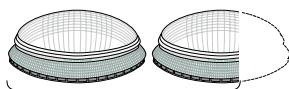
東京ドームの約1.7倍という広大な敷地に、各施設が整然と並びます。1999年には、景観に配慮したデザインが高く評価され、栃木県マロニエ建築賞を受賞しました。これらの施設では、グループ会社などを含め約340名の技術者・研究者たちが日々、研究・開発に取り組んでいます。

4つの分野で水の新たな価値を追求

主に、「水の高機能化：超純水の製造」「資源循環：排水の回収」「環境負荷低減：排水や汚泥の処理」「生産性向上：ボイラ処理やセンシング技術」といった分野で、基盤技術の深から新商品の開発、技術サポートまで一貫して行っています。

センター内で水をリサイクル

センター内では実験用水や生活用水を合わせ、一日に約500tの排水が発生しますが、それらはすべて、リサイクル棟（P.8を参照）で法令に定める排水基準まで処理します。処理した水のうち200tを放流し、残り300tは再利用します。



東京ドーム 1.7 個分



ようこそ、開発センターへ。お待ちしております。

私たち開発本部スタッフが、
皆様を主要施設へ
ご案内します。



左より、
おのた せいいち
小野田 成一
みずもと まさひろ
水本 正浩
えのもと ひろゆき
榎本 博之

1 コミュニケーション棟 お客様・研究者・社員を結ぶ



見学にいらっしゃった方々を最初にお迎えする場所です。応接室のほかにも講堂や会議室も備え、研究者や社員同士の距離をより近づけるのにも役立っています。

2 第一開発A棟 超純水の流れは止めない



超純水の製造技術の実証と、センター内で利用する超純水の供給を兼ねた製造ラインが24時間体制で稼働中です。超純水の製造や品質管理に欠かせない、極微量の不純物を分析する大型クリーンルームも完備しています。

3 第一開発B棟 お客様の設備を想定して試験を行う



高さ16m、床面積1,000㎡を誇る大型プラント実験室であり、お客様の実際の設備をシミュレートした大型試験装置により、さまざまな開発試験を行います。

4 第二開発棟 オープン・ラボで技術者交流を促進

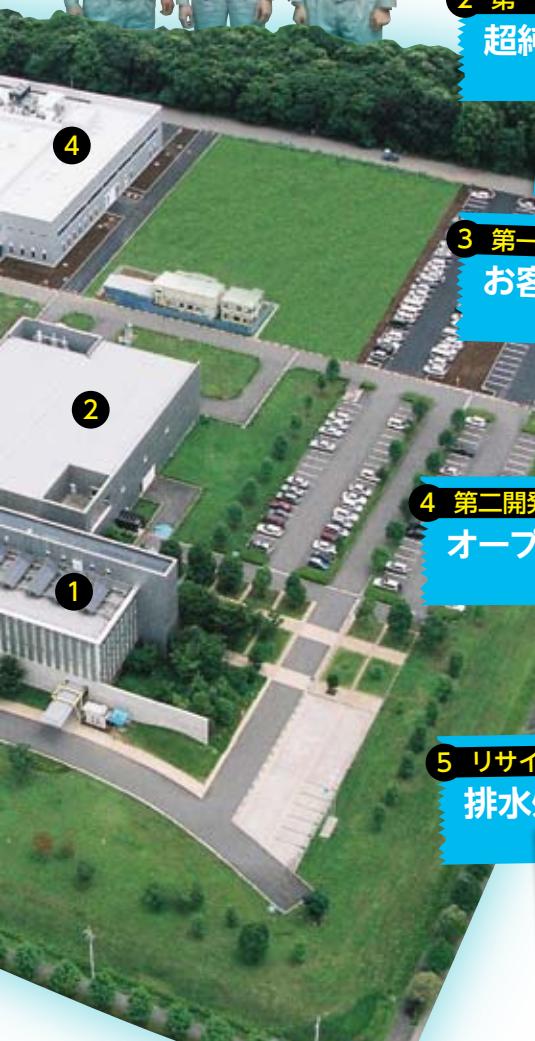


薬品系・装置系の研究者が共同利用する、間仕切りのない実験室で、60台の実験台を設置しました。多様な知見・技術を身に付けた研究者たちが交流を深め、これまでにない技術開発につなげていきます。

5 リサイクル棟 排水処理技術の「ショールーム」

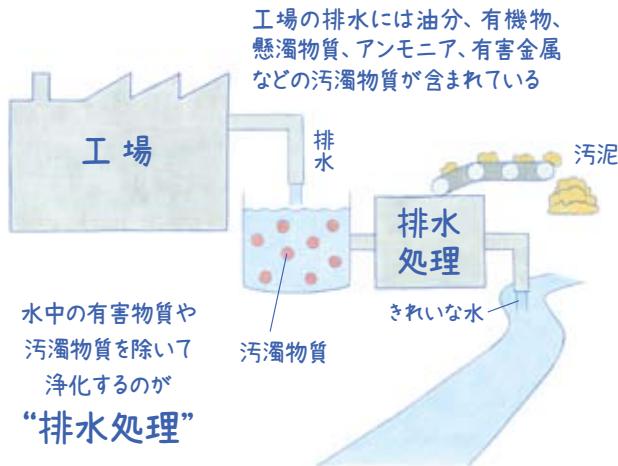


センター内のすべての排水を集め、「生物処理」「凝集・沈殿処理」「活性炭・ろ過」などの方法で処理し、放流および再利用します。当社が提供する排水処理技術の特長を集約し、ショールームの機能も持たせました。



クリタ教室

クリタグループの成長を支える先進技術について、
わかりやすく解説していきます。



排水処理の方法



Q 排水処理とは何ですか？

A 工場から排出される排水には、油分・有機物・懸濁物質*・アンモニア・有害金属など、さまざまな汚濁物質が含まれており、それらを取り除く処理を排水処理と呼びます。

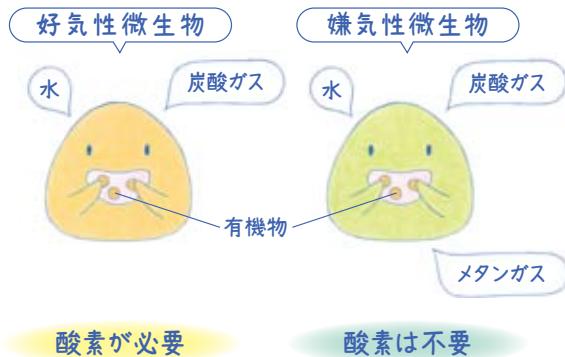
排水処理にあたっては、処理水を放流する河川の水量・水質に加えて、流域での水の利用状況や棲息する生物などの情報も必要です。これらをふまえて、工場周辺の環境に適応するように、排水を適切に処理して放流します。具体的には、水質汚濁防止法や都道府県条例などに定められた基準値まで、安定的に浄化することが求められます。

*懸濁物質：水中に浮遊・分散する粒径2mm以下の物質

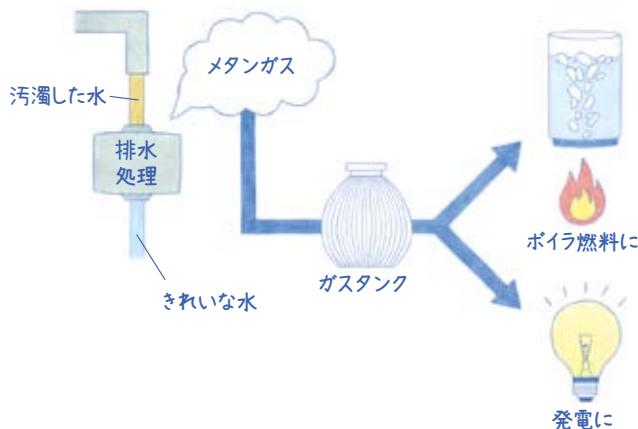
Q 排水処理はどのような方法で行うのですか？

A 排水処理には大きく分けて3つあり、汚濁物質の形態に合わせた方法を使用します。まず、「物理処理」では、水中で固体となっている汚濁物質を水との比重差を利用し、沈殿・浮上・遠心分離・ろ過などで分離します。「化学処理」では、水中に溶け込んだ汚濁物質を活性炭処理やイオン交換などで化学的に分離または吸着させます。また、排水中の有機物を、細菌や原生動物などの微生物に食べさせて分解・吸収する「生物処理」も用いられます。

排水中には何種類もの汚濁物質が含まれるため、これらの処理方法を組み合わせることで処理します。



メタンガスの有効活用



Q 「生物処理」では、微生物をどのように使うのでしょうか？

A 生物処理に用いる微生物は、空気中や水中に酸素が存在する条件下でのみ生存できる好気性微生物と、酸素が存在しない環境で生存できる嫌気性微生物に分けられます。

好気性微生物は、水中に溶けた酸素を使い、有機物を水と炭酸ガスに分解します。これは好気性処理と呼ばれ、排水処理だけでなく、下水処理においても多く用いられています。一方、嫌気性微生物による嫌気性処理では、有機物を水と炭酸ガス、さらにメタンガスに分解します。嫌気性処理には、省エネルギーや余剰汚泥を低減できるといったメリットがあります。

Q クリタは排水処理を通じて、どのようにお客様の役に立っているのですか？

A クリタは法令で定められた基準値となるように排水処理を行うだけでなく、お客様に付加価値を提供しています。例えば、環境負荷低減のニーズには使用するエネルギーの量や廃棄物の発生を抑制できる処理方法を、装置の設置場所が限られる場合は省スペースの商品をご提案しています。また、嫌気性処理を通じて発生したメタンガスを回収し、ボイラ燃料や発電などエネルギーとして活用する技術も提供しています。

クリタは今後も、排水処理の分野で培ってきた技術力とノウハウを活かして、お客様にとって最適な課題解決を行ってまいります。

クリタグループの国内・海外における主な事業活動や取り組みを振り返ります。

体制整備

KCRセンターで 水処理情報提供サービスを本格展開

栗田工業が運営するKCRセンター (Kurita Customer Relationship Center) では、コールセンターやWebサイト、メールニュースなどを通じて、お客様の水処理に関する課題を解決するためのサポートを行っています。このたび、従来の水処理装置に加え、水処理薬品も含めた情報を提供する体制を整備し、総合的なサービス展開を始めました。

海外展開

韓国の半導体メーカーへ 超純水の供給を開始

クリタグループは、韓国の大手半導体メーカー SK hynix Inc. 向けに、製品部材の洗浄などに使う超純水の供給を開始しました。お客様に対し、超純水の安定供給に加え投資資金・人材育成・運転管理などの負担も軽減し、さまざまな価値を提供します。

海外展開

クリタ・ド・ブラジルLTDA. が 設立40周年

1975年に初の海外拠点として設立されたクリタ・ド・ブラジルLTDA. が設立40周年を迎えたのを機に、栗田工業の中井社長は8月上旬にブラジルを訪れました。現地では大口のお客様の訪問などを行い、記念式典において、今後も水処理を通じてブラジル社会の発展に貢献していく考えを述べました。



2015年

2015年3月期
通期決算発表

招集通知発送

株主総会
期末配当金支払い開始

2016年3月期
第1四半期決算発表

4月

5月

6月

7月

8月

9月

研究開発

研究開発発表会を開催

4月24日、栗田工業本社で毎年恒例となっている研究開発発表会が開催され、全国から多くのグループ社員が参加しました。さらなる競争力の強化、市場展開の加速に向けて最新の研究開発成果とその市場展開策が共有されました。



海外展開

中井社長が中国3社を訪問

栗田工業の中井社長は、栗田工業（蘇州）水処理有限公司、栗田超純水設備（上海）有限公司、創立20周年を迎えた栗田工業（大連）有限公司を訪問しました。駐在員やナショナルスタッフと懇親を深め、市場の変化に対応した事業拡大とグループ会社間の協業の重要性を説きました。



新商品・リリース

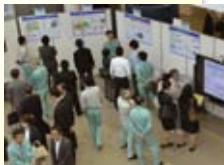
2種の薬剤で除菌効果を最大化 する「レジ//エンド®」を開発

栗田工業は、冷却水系のレジオネラ属菌を増殖させない画期的な除菌技術「レジ//エンド®」を開発しました。従来の処理では完全に除菌できず菌が再増殖する問題に対し、剥離と除菌という異なる機能を持つ薬剤を併用して、高い除菌効果を発揮します。

研究開発

クリタR&Dワークショップを
開催

10月16日、クリタR&Dワークショップをクリタ開発センターで開催しました。お客様のニーズを的確に捉えた開発活動を行うため、開発者とグループ社員が活発に意見交換を行う場として毎年開催しており、海外事業会社を含むグループ社員約500名が参加しました。



2016年3月期
第2四半期決算発表

CSR

環境省の
「ウォータープロジェクト」に参加

2014年7月の水循環基本法の施行に伴い、健全な水循環の維持・回復の推進を趣旨とする「ウォータープロジェクト」を、環境省が発足させました。クリタグループはこの趣旨に賛同し、産業の水処理を通じた水資源の有効活用や水環境の保全に係る技術、事業活動に関する情報を広く発信していきます。



中間配当金
支払い開始

2016年

2016年3月期
第3四半期決算発表

新商品・リリース

汚染物資の分解菌を
大量に培養し、
大規模な浄化が可能に

栗田工業は、土壌・地下水中の汚染物質を含む塩素化エチレンの分解菌を大量に培養する技術を開発しました。この活用で、汚染浄化技術の適用先を拡大し、汚染体積が大規模な汚染サイトを今までよりも短期間で浄化することが可能となります。

10月

11

12月

1

2月

3月

IR

海外ロードショーを継続して実施

栗田工業の中井社長は、7月に米国・カナダ、9月に欧州各地の機関投資家を訪問し、水処理薬品関連事業の買収とそのねらい、超純水供給事業の今後の展望などについて説明しました。今後も株主・機関投資家の皆様との対話の機会を積極的に設け、当社グループへの信頼と支持の獲得に努めます。



CSR

コーポレートガバナンス・コード
への対応

6月より、全上場企業を対象にコーポレートガバナンス・コードの適用が始まりました。クリタグループは同月に独立社外取締役を拡充、取締役会の機能も見直し、10月には「コーポレートガバナンスに関する方針」を策定し、新たな「ガバナンス報告書」として東京証券取引所へ提出しました。

IR

個人投資家様向け説明会を開催

栗田工業は2015年5月26日に続き、2016年2月17日に証券会社の支店において個人投資家様向け説明会を開催、次いで同月27日には大阪で行われたIRフォーラムに参加し、個人投資家の皆様に当社グループの経営や事業についてご説明しました。



会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	栗田工業株式会社 (Kurita Water Industries Ltd.)
本社所在地	東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパークイースト
設立年月日	1949年7月13日
資本金	134億5,075万円
従業員数	1,528名 (連結 5,481名)
ホームページアドレス	http://www.kurita.co.jp/

取締役および監査役 (2016年6月29日現在)

取締役会長	中井 稔之
代表取締役社長	門田 道也
代表取締役専務	飯岡 光一
常務取締役	伊藤 潔
常務取締役	名村 生人
常務取締役	兒玉 利隆
取締役	山田 義夫
取締役	石丸 育生
取締役	江尻 裕彦
取締役	中村 清次
取締役	森脇 亞人
監査役	林 史郎
監査役	小林 賢次郎
監査役 (非常勤)	宇多 民夫

- (注) 1. 取締役のうち、中村清次および森脇亞人は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
2. 監査役のうち、小林賢次郎および宇多民夫は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

グループネットワーク (2016年4月1日現在)

国内	当社および子会社29社の合計30社で構成されており、全国を網羅する販売・サービス網により、水処理に関する商品・技術・サービスを幅広く提供しています。
海外	子会社18社および関連会社2社の合計20社で構成されており、グローバル事業の拡大に向けて世界各地域で事業を展開しています。

本株主通信に関するお問い合わせ先 経営企画室 企画部 IR課
TEL. 03-6743-5007
<http://ir.kurita.co.jp/>

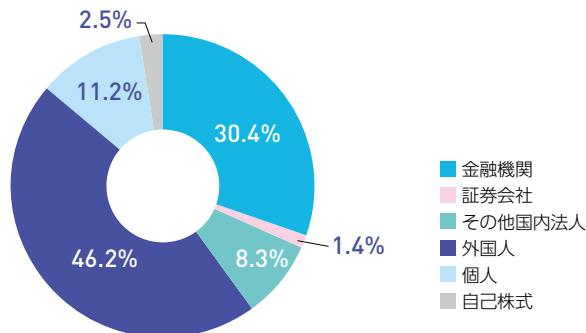
株式の状況 (2016年3月31日現在)

発行可能株式総数 531,000,000株
発行済株式の総数 119,164,594株
株主数 27,039名

大株主 (2016年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	6,151,200	5.16
日本生命保険(相)	5,979,883	5.01
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,382,900	2.83
栗田工業(株)	2,967,674	2.49
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	2,877,500	2.41
東京海上日動火災保険(株)	2,155,826	1.80
(株)三菱東京UFJ銀行	2,056,131	1.72
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HSD00	1,785,300	1.49
ビーエヌワイエムエル ノン トリーティー アカウント	1,784,200	1.49
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ ユーエス タックス エグゼンプテド ペンション ファンズ	1,737,500	1.45

所有者別株式分布状況 (2016年3月31日現在)



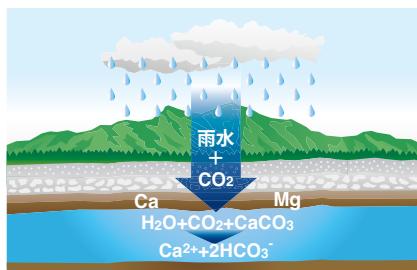
株主
優待品

自然のプロセスを再現。 こだわりの「水のクリタのうまい水」

南アルプスの伏流水に天然のミネラル成分をバランスよく配合。
毎日飲む水だからこそ、安全・安心な水を選びたい。

自然のプロセスを再現した「うまい水」製造システム

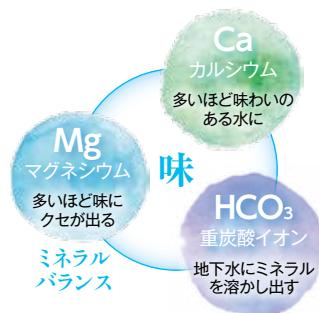
自然界では、雨水が地中にしみ込んで地下水となります。長い年月をかけてろ過される過程で、カルシウム (Ca) やマグネシウム (Mg) といった地中のミネラル成分、重炭酸イオン (HCO₃) と結びついていきます。クリタでは、独自の技術により、この自然のプロセスを再現し、「うまい水」を製造しています。



水の専門家が考えた「うまい!」と感じるミネラルバランス

クリタの「うまい水」は、南アルプスの険しい山間から流れ出る大井川水系を主原料に、クリタの15年にわたる水の研究の末に発見した究極のミネラルバランスで生成しています。軟水より多くのミネラル成分を含有しながら、スッキリとしたのどごしと優れた味わいを両立。飲みやすさを重視した「ミネラル100」と、まろやかな味わいの「ミネラル200」、二つのうまい水をご自宅にお届けします。

また、独自に一般細菌数1,000ml中0個という厳しい出荷基準を設定しています。完全無菌で安全、だから安心です。



「水のクリタのうまい水」選べるおいしさ2種類



朝のめざましに
快適な朝を迎えるのにぴったり。



ごはん
ごはんをおいしくふっくら炊くのなら。



お茶やコーヒーに
スッキリとしたのどごしでおすすぬ。

ミネラル
100



1パック1.5ℓ×6パック
(1ケース)

ミネラル
200



1パック1.5ℓ×6パック
(1ケース)

1セット (2ケース)

スポーツのあとに
スポーツで汗をかいたあとはミネラル補給。



パンやピザ生地に
さっくり、ふんわりとした生地を作るのに最適。



水割りに
マイルドな口当たりでおいしく。



株主インフォメーション

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日	株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	6月	事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
利益配当金受領株主確定日	3月31日	単元株式数	100株
中間配当金受領株主確定日 (中間配当を行う場合)	9月30日	公告方法	電子公告による
基準日	3月31日 (そのほか臨時に必要があるときに あらかじめ公告いたします。)	証券コード	6370

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定について

証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様

▶ お取引先の証券会社へお問い合わせください。

特別口座に当社株式が記録されている株主様

▶ 当社特別口座管理機関の三井住友信託銀行へお問い合わせください。

未払配当金の支払
について

▶ まだ受け取られていない配当金がある場合は、お早めに三井住友信託銀行にお問い合わせください。

配当金計算書
について

▶ 「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
確定申告の添付資料としてご使用いただけます。

- ◆ 株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様
源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われます。
確定申告の添付資料につきましては、お取引先の証券会社にご確認ください。
- ◆ 「配当金額領収証」にて配当金をお受取りの株主様
配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封しております。

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

代表電話 フリーダイヤル

0120-782-031 (受付時間：平日9:00～17:00)



ワンダフルは採用しています。



この冊子は、適切に管理された森林由来のFSC®認証紙に、植物油インキを使用して印刷しています。